

さらに魅力ある浜松に！

浜松市議会議員(中央区)
いわた

第 31 号

岩田くによす 活動通信

岩田くによす後援会連絡事務所(スズキ労働組合内) Tel:053-447-3820



9月25日登壇！



皆さんこんにちは！浜松市議会議員、岩田くによす です！

地元では秋祭りも終わり、また朝晩の冷涼な空気を吸い込むにつけ、いよいよ「秋深し」を感じる今日この頃ですね、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

私の場合、まだ残暑厳しい 9 月 5 日に開会、秋が深まった 10 月 25 日に閉会の長い長い 9 月定例会の期間中、代表質問登壇、令和5年度決算審議、会派提言提出、(衆院総選挙もありました)と、まさに「盆と正月が一緒に来た」ような忙しさで、残念ながら季節の移り変わりを楽しむことが一切できませんでした。とはいえ、一議員としては毎日が充実していたことに感謝するべきかもしれません。

さて今号は、9 月 25 日の代表質問や、決算審議、会派提言などについてご報告致します。今夏の視察で知った最新の他市事例を盛り込んだ代表質問では、バラエティに富んだ内容にできたと思っています。ではご覧ください。



1 代表質問

今回は 6 項目で 24 問。いつも 8 項目程なので、少ないかと少々心配していましたが、結局質問数はいつも通り 20 問を超えました。当日はなんとか制限時間まであと 6 秒で、全質問を終えることができ、胸を撫で下ろしました。なお、今回の質問項目は次の通りです。



- 市長が議会に期待すること
- 行政区再編における組織改正による評価
- ロボットの活用とロボティクス産業の振興
- インドミッション
- カーボンニュートラル(CN)への取組
- スポーツでのまちづくり



これらの内、いくつかをピックアップしてご紹介いたします。

○ 行政区再編における組織改正による評価

「福祉事業所」「土木整備事務所」「選挙管理委員会」は行政区の再編時に組織改正がありましたので、現状の課題を確認しました。

うち福祉と土木部門は「機動的な人員配置が容易になるなどのメリットができた」とのことでしたが、選管では県知事選挙の期日前投票場所で「行政センターに期日前投票に行ったが、閉まっていた」などの混乱を招いた反省の弁がありました。

それを受け選管は、衆議院選挙で行政センター(元の区役所)に

開設する期日前投票所を、全期間投票可能としております。これが投票率向上の一助になれば幸いです。

○ ロボットの活用とロボティクス産業の振興

ロボットの活用として「公園緑地でのロボット草刈り機活用」を求めました。導入のメリットは「高温時でも人と違い、休憩が不要」「電動で静音なため、夜間稼働も可能」「短い内に刈り揃えることで、刈草は土に還り、収集・廃棄が不要」など非常に多いと、例を挙げて説明したところ、早速 10 月 25 日から四ツ池公園で実証実験を行うことになりました。

○ カーボンニュートラル(CN)への取組

今夏視察した旭山動物園は「CN 動物園」と銘打った循環型の取組みがあり、浜松市動物園も同様に取組むべきと質したところ「浜松市動物園は既に昭和 58 年から令和 3 年までの間、動物の排泄物や飼料残渣を堆肥化し、隣のフラワーパークで利用してきたが、老朽化で現在は廃止。一般廃棄物にしている」とのことでした。ごみ減量を市民に求めつつ市の施設はごみを増やしているとは…。



これに対しバイオガス化などの新技術を使った循環型の取組みを市内企業と連携して推進し、来園者に対し動物園からのCNを発信するよう求め、今後検討との回答を得ております。

2. 令和6年決算審査特別委員会

会期中には市の前年度決算も審査しました。今年は9月13日から10月21日までに特別委員会2日、分科会5日の日程で、審査中に特に重要と判断した件を「指摘事項」にまとめる会派間の調整も3日間かけて行いました。ちなみに私は第2分科会の担当。

この分科会は私が所属する総務委員会の一部、加えて環境経済、建設消防の各委員会を扱うため、その所属委員で臨みましたが、他会派の質疑と重複しないよう注意しつつ、また持ち時間との闘いもあるので、アタマはフル回転。なかなかハードな毎日でした。

そのような今回の特別委員会では、委員会全体の指摘事項中、右枠内の2つが他会派の指摘の合作で採用されております。

特に特定小型原付車両の駐車場の問題については、自動車業界出身の議員ならではの視点であり、他会派との着眼点に違いを出せたものと自負しています。



この3人で臨みました

○ 二輪車駐車場の適正な整備と運用について(要約)

自転車等駐車場での放置自転車対策をしているものの、放置は減っていない。また放置対策事業も中心地と郊外で違う事業だが、別事業にする必要はない。加えて昨年7月認可されたキックボードなど特定小型原付は昨年度73台ナンバー交付があるが、これらの駐車場所が条例上明確でなく、対応が後手に回っている。よって、自転車等駐車場事業の適正な整備・運用と、駐車場条例に特定小型原付を明確に位置付けること。

○ 公園管理の改善について(要約)

公園樹木は日常巡視や調査を行っているが見落として倒木したものがあつた。また遊具の管理は市が運用する「標準使用時間」を越えても部品交換された実績が無いものがあるなど、子供を守る安全な遊具の提供に対する姿勢が感じられない。よって、巡視・点検の強化と公園台帳デジタル化の推進、及び公園遊具への安全性担保に向けた高い指針を作ること。

来年度予算への位置づけをしっかりと注視していきます。

3. 2025年度市政運営に対する政策提言

毎年この時期は市の来年度の運営や予算に対する方針が決まり、それに対する政策提言を行うのが通例です。しかし今年に限っては、来年度以降の市の総合計画の改定年にあたり、その発表が11月中という事で、方針が出る前ではありますが施策や予算付けに関する会派の考えを、市長に提出しました。

市民クラブは毎回、具体的な提言を数多く提出しておりますが、今回も66項目に及ぶ提言をまとめております。

その中には今回の代表質問で明らかになったものや、決算審査での気づきなども網羅しておりますが、そのヒントは日々様々な頂く市民の皆さんからのご意見ですので、今後もどしどしご意見

10月16日 市長にしっかりと手渡しました！



を賜りたく、宜しくお願い致します。

提言書の詳細は右の二次元バーコード→からご覧ください。



岩田くにやすのプロフィール ※は現在も継続しているもの

1990年(H2年) 東海大学政治経済学部卒業 現スズキ㈱入社※

2018年(H30年) スズキ労連・スズキ労働組合 政治顧問※

2019年(R元年) 浜松市議会議員(一期目:会派市民クラブ)

入野地区自治会連合会顧問※ ムンド・デ・アレグリア校評議員※

入野小学校学校運営協議会委員※ 入野中学校評議委員

2021年(R3年) 市民文教委員会副委員長 浜名湖競艇企業団議員

2022年(R4年) 会派幹事長

2023年(R5年) 浜松市議会議員(二期目)※ 会派政調会長 議会運営委員会副委員長

総務委員会副委員長※ 大都市制度・行財政改革特別委員会 委員※

2024年(R6年) 会派幹事長(二回目)※



この印刷物が不要になれば「種がみ」として古紙回収へ

最新情報はこちら:<https://www.facebook.com/Iwata.Kuniyasu.su/>